

講演者プロフィール

レイ・ブラッドレー氏 (Mr. Ray Bradley)

1959年、ロンドン王立獣医大学にて獣医師免許取得。その後10年間、主にイギリス南部で大動物の診療に携わり、また、ウェイブリッジの中央獣医学研究所(CVL、現VLA(獣医学研究機構))病理部にて研究に従事。1972年に獣医病理学で修士号を取得し、1981年には病理部長に任命される。BSEが発見された1986年当時も病理部長であった。初期のBSE研究を同僚と共に立ち上げ、農漁食糧省のBSEコーディネーター、また、1991年にはOIEのBSE・スクレイピー専門顧問に就任。1995年、CVLを退職すると同時に1990年からオブザーバーであったSEAC(Spongiform Encephalopathy Advisory Committee、海綿状脳症諮問委員会)委員に就任。現在は延長された任期も終わり、BSEコンサルタントとして活躍している。